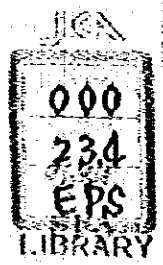


業務資料 No. 535

昭和53年度  
移住相談統計

国際協力事業団



移計調
JR
79-6

國營電力事業團		
受入 月日	84. 5. 21	000
受入 金額	54,112,623.4	06373
	0640	EPS

## 昭和53年度移住相談統計について

当事業団の国内支部で受付けた昭和53年度の新規相談件数は、7,873件であった。これは、51年度7,990件、52年度8,435件に較べると若干の減少を示している。しかし、国民一般の海外移住に対する関心の高まりは、当年度のブラジル移住70周年のマスコミ報道等により喚起されており確かに一般的海外移住に対する問い合わせ（海外移住を研究テーマとしてとり上げる研究者、大学生等への資料提供等）は増えている。ただこのような客観的な興味と、自からの人生にかかわる問題として主体的に海外移住を志すこととは質的な違いがあることには留意すべきであろう。

昭和53年度の移住相談の傾向としては、次の点が掲げられる。

1. 相談者が移住先として考えている国については、南米諸国（33.8%）の割合が若干減り、オーストラリア（10.3%）が伸びて来ている。この結果、カナダ、アメリカ、オーストラリアという先進国グループへの移住希望が、相談件数の41.7%を占めるに至った。さらにこれ以外の国を希望する相談は、53年度も増加の傾向を示した。
2. 移住希望の職種（移住後就労を希望する職種）は、53年度も「農業」は減少の傾向にある。「工業」は横ばいである。53年度より新しく「その他の専門技術」を区分したが、これは工業技術以外の資格、免許を要する技術職であり、今後この区分での移住希望が増えるのではないか。地域との関連でみると「南米」では「農業」「工業」「その他」の順であるが、「北米」「オーストラリア」では、「その他」「工業」「その他の専門職種」となっており、受入国の状況が相談にも反映している。

「その他の国」へ「その他の職種」で移住したいとする相談が53年度は、16.5%を占め、移住希望の多様化を裏付けている。

JICA LIBRARY



1023975(4)

3. 相談者の男・女別を見ると、男性83.3%、女性16.7%となっているが、女性は南米ではごく少なく、「北米」「オーストラリア」では20%前後となっており、女性単身での移住がきわめて困難な南米は、女性の相談はごく限られているといえよう。
4. 南米のあっせん可能相談件数は、726件と前年度に比べ約200件減少しているが、これは「南米」の相談件数の減少に応じている。しかし、本部推せん件数は52年度に比し、若干増加の傾向にある。本部推せん件数では「その他の職種」の増加が著しい。(52年度0件→53年度29件)
5. 年齢別では、20才代が66.8%と断然多いが、30才以上の相談者が徐々に増えている。
6. 学歴別でみると、日本の教育がほぼ高校全入の体制となっていることもあり、高卒46.8%、大卒33.2%となっているが、高校、大学在学者の割合も10%を超えており、こうした若い世代を移住者として育ててゆくことの必要性が感じられる。
7. 相談に来る契機となった媒体では、新聞・雑誌が61.9%と52年度に比し、その割合が増えている。次いで「親族・知人」が11.3%であるのが興味深い。最後に、参考資料として53年度事業団携南米移住者統計および同移住者を対象とした移住の動機に関するアンケート結果を掲載した。

1. 53年度新規相談総括表

国別	項目	欧					英					独					合計			
		農業	工業	その他 建設関係	近郊関係	その他	計	農業	工業	その他	近郊関係	その他	計	農業	工業	その他 建設関係		近郊関係	その他	計
	アメリカ	167	326	40	20	154	707	479	527	83	48	341	1,478	2,185						
	フランス	34	6	5	5	13	63	58	22	8	7	55	150	213						
	ドイツ	46	9	1	1	15	72	96	11	5	6	12	130	202						
	オランダ	11		2		2	15	25	5	1	4	14	49	64						
	小計	258	341	48	26	184	857	658	565	97	65	422	1,807	2,664						
	カナダ	19	173	97	10	192	491	99	391	256	33	817	1,596	2,087						
	アメリカ	2	18	9	1	49	79	19	43	23	17	206	308	387						
	オーストラリア	9	115	56		88	268	39	152	90	1	257	539	807						
	小計	30	306	162	11	329	838	157	586	369	51	1,280	2,443	3,281						
	その他	22	91	38	1	231	383	114	268	91	4	1,068	1,545	1,928						
	合計	310	738	248	38	744	2,078	929	1,419	557	120	2,770	5,795	7,873						

2. 国別移住相談件数

項目	ブラジル	アルゼンチン	パラグアイ	ボリビア
新規相談件数	2,185	213	202	64
比率	27.7%	2.7%	2.6%	0.8%

カナダ	アメリカ	オーストラリア	その他	計
2,087	387	807	1,928	7,873
26.5%	4.9%	10.3%	24.5%	100%

3. 家族、単身別移住相談件数

項目	南米			北米		
	家族	単身	計	家族	単身	計
新規相談件数	857	1,807	2,664	570	1,904	2,474
比率	32.2%	67.8%	100%	23%	77%	100%

オーストラリア			その他			合計		
家族	単身	計	家族	単身	計	家族	単身	計
268	539	807	383	1,545	1,928	2,078	5,795	7,873
33.2%	66.8%	100%	19.9%	80.1%	100%	26.4%	73.6%	100%

4. 形態別移住相談件数

項 目		農 業	工 業	その他の 専門技術	近親・町寄	その他	計
南 米	新規相談件数	916	906	145	91	606	2664
	比 率	34.4%	34%	5.4%	3.4%	22.8%	100%
北 米	新規相談件数	139	625	385	61	1264	2474
	比 率	5.6%	25.2%	15.6%	2.5%	51.1%	100%
オース トラ リア	新規相談件数	48	267	146	1	345	807
	比 率	5.9%	33.1%	18.1%	0.1%	42.8%	100%
その 他	新規相談件数	136	359	129	5	1299	1928
	比 率	7%	18.6%	6.7%	0.3%	67.4%	100%
計	新規相談件数	1239	2157	805	158	3514	7873
	比 率	15.8%	27.4%	10.2%	2%	44.6%	100%

5. 性別移住相談件数

項 目	南 米			北 米		
	男性	女性	計	男性	女性	計
新規相談件数	2461	203	2664	1861	613	2474
比 率	92.4%	7.6%	100%	75.2%	24.8%	100%

オーストラリア			そ の 他			合 計		
男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
656	151	807	1581	347	1928	6559	1314	7873
81.3%	18.7%	100%	82%	18%	100%	83.3%	16.7%	100%

6. 年令別移住相談件数

項 目		20才未満	20~25才	26~30才	31~40才	41才以上	未記入	計
南 米	新規相談件数	156	852	782	532	338	4	2664
	比 率	5.9%	32%	29.3%	20%	12.7%	0.1%	100%
北 米	新規相談件数	174	945	802	424	126	3	2474
	比 率	7%	38.2%	32.4%	17.2%	5.1%	0.1%	100%
オ ー リ ス ト ア	新規相談件数	43	276	250	175	60	3	807
	比 率	5.3%	34.2%	31%	21.7%	7.4%	0.4%	100%
そ の 他	新規相談件数	148	804	545	273	154	4	1928
	比 率	7.7%	41.7%	28.3%	14.1%	8%	0.2%	100%
計	新規相談件数	521	2877	2379	1404	678	14	7873
	比 率	6.6%	36.6%	30.2%	17.8%	8.6%	0.2%	100%

7. 学歴別移住相談件数

項 目		小・中 学校卒	高校在学	高校卒	大学在学	大学卒	未記入	計
南 米	新規相談件数	288	73	1315	201	781	6	2664
	比 率	10.8%	2.7%	49.4%	7.6%	29.3%	0.2%	100%
北 米	新規相談件数	120	62	1,134	245	908	5	2474
	比 率	4.9%	2.5%	45.8%	9.9%	36.7%	0.2%	100%
オ ー リ ス ト ア	新規相談件数	37	15	357	81	311	6	807
	比 率	4.6%	1.9%	44.2%	10%	38.5%	0.8%	100%
そ の 他	新規相談件数	107	66	880	252	616	7	1928
	比 率	5.5%	3.4%	45.6%	13.1%	32%	0.4%	100%
計	新規相談件数	552	216	3686	779	2616	24	7873
	比 率	7%	2.8%	46.8%	9.9%	33.2%	0.3%	100%



8. 経験日数別移住相談件数

項 目		0	3年未満	3~5年未満	5年以上	計
南 米	新規相談件数	934	401	293	945	2573
	比 率	36.3%	15.6%	11.4%	36.7%	100%
北 米	新規相談件数	872	472	339	730	2413
	比 率	36.1%	19.6%	14%	30.3%	100%
オリ スタ ブ	新規相談件数	292	126	90	298	806
	比 率	36.2%	15.6%	11.2%	37%	100%
そ の 他	新規相談件数	1,013	331	163	416	1,923
	比 率	52.7%	17.2%	8.5%	21.6%	100%
計	新規相談件数	3,111	1,330	885	2,389	7,715
	比 率	40.3%	17.2%	11.5%	31%	100%

9. あっせん可能相談者数（南米）

項 目	家 族 (人)		単 身 (人)		計 (人)	
農 業	90	322人	156	35人	246	339人
工 業	155	554人	219	491人	374	515人
その他の専門技術	6	21人	7	16人	13	18人
近 親・呼 寄	20	71人	43	96人	63	87人
そ の 他	9	32人	21	47人	30	41人
合 計	280	100%	446	100%	726	100%

10. あっせん困難相談者数（南米）

項目	家族（例）		単身（例）		計（例）	
農 業	168	29.1%	502	36.9%	670	34.6%
工 業	186	32.3%	346	25.4%	532	27.5%
その他の専門技術	42	7.3%	90	6.6%	132	6.8%
近 親・呼 寄	6	1%	22	1.6%	28	1.4%
そ の 他	175	30.3%	401	29.5%	576	29.7%
合 計	577	100%	1,361	100%	1,938	100%

11. あっせん阻害要因（南米）

項目	家族（例）		単身（例）		計（例）		
あっせん 阻害 要因	年 令	39	6.8%	101	7.4%	140	7.2%
	経 験	149	25.8%	631	46.4%	780	40.2%
	職 種	253	43.8%	438	32.2%	691	35.7%
	住 居	13	2.3%	12	0.9%	25	1.3%
	携 行 資 金	23	4%	19	1.4%	42	2.2%
	周囲の反対	26	4.5%	51	3.7%	77	4%
	そ の 他	74	12.8%	109	8%	183	9.4%
合 計	577	100%	1,361	100%	1,938	100%	

12. 本部推せん件数（南米）

項目	家族（例）		単身（例）		計（例）		
新規相談件数	857	32.2%	1,807	67.8%	2,664	100%	
移住申込書類交付件数	107	2.7%	289	7.3%	396	100%	
本部 推 せん 件 数	農 業	30	38.4%	100	39.8%	130	39.5%
	工 業	34	43.6%	85	33.9%	119	36.2%
	その他の専門技術	1	1.3%	1	0.4%	2	0.6%
	近 親・呼 寄	13	16.7%	36	14.3%	49	14.9%
	そ の 他			29	11.6%	29	8.8%
合 計	78	100%	251	100%	329	100%	

13. 昭和53年度新規相殺件数

月別 支部名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
北海道支部	18	23	15	21	45	26	21	23	22	13	32	15	274
仙台支部	20	32	31	30	28	24	13	23	51	25	41	32	350
東京支部	199	281	358	277	257	282	257	308	194	280	410	376	3,479
名古屋支部	21	23	32	24	32	17	30	16	42	43	42	66	388
大阪支部	154	134	173	80	33	141	110	132	58	135	104	56	1,310
神戸支部	47	69	57	32	60	53	82	71	48	31	84	77	711
広島支部	8	9	10	14	13	24	15	31	24	59	36	35	298
高松支部	4	3	7	5	5	2	2	16	1	2	3	2	52
福岡支部	31	17	78	29	46	38	30	15	32	36	61	26	439
熊本支部	12	7	13	25	24	12	10	9	13	13	19	52	209
沖縄支部	19	21	51	43	24	19	15	30	17	24	42	58	363
計	533	619	825	580	567	638	585	694	502	661	874	795	7,873

14. 支部別・媒体別新規相談件数

相談に来る契機となった媒体(53年度)

支部名	媒体 テレビ ラジオ	新聞 雑誌	講演 映画	教育 機関	ポスター 車内広告	親族 知人	移住 関係者	その他	計
北海道支部	5	187		5	4	42	17	14	274
仙台支部	25	229	4	5	2	37	10	38	350
東京支部	223	2328	7	45	13	414	157	292	3479
名古屋支部	36	282	1	4		41	14	10	388
大阪支部	169	807	8	33	49	91	30	123	1310
神戸支部	40	347	7	4	165	76	18	54	711
広島支部	16	205	1	7	3	37	19	10	298
高松支部	6	24		1	2	10	4	5	52
福岡支部	76	241	5	8	3	40	41	25	439
熊本支部	58	57		7	15	32	36	4	209
沖縄支部	34	169	24	5	3	70	24	34	363
計	688	4876	57	124	259	890	370	609	7873

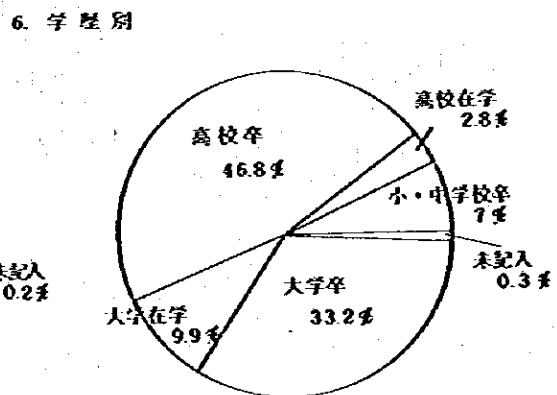
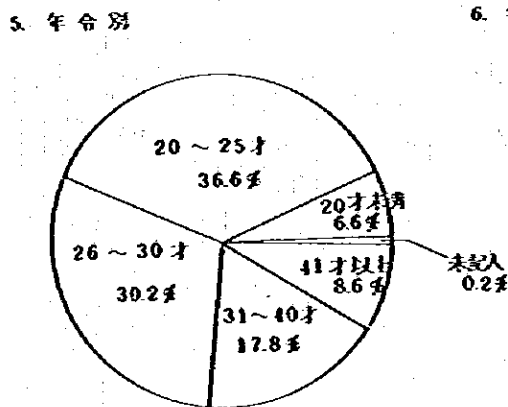
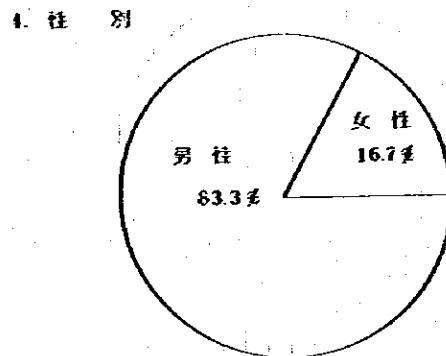
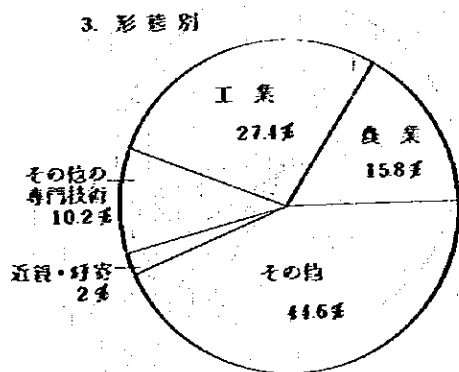
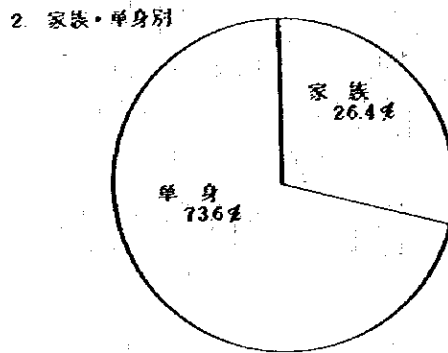
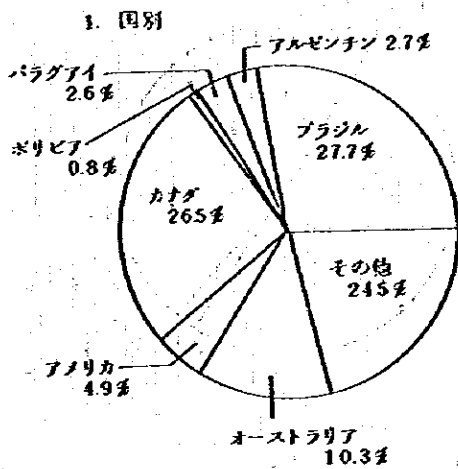
15. その他の国を希望したものの具体的国名および相談件数

アジア	(54)	南アメリカ	(18)
中国	2	チリ	3
香港	1	コロンビア	4
インド	6	エクアドル	1
インドネシア	4	ペルー	6
マレーシア	1	ウルグアイ	2
フィリピン	6	ヴェネズエラ	2
シンガポール	1		
スリランカ	2	西ヨーロッパ	(28)
タイ	4	イギリス	7
台湾	2	フランス	3
ネパール	5	ドイツ	2
その他	20	スペイン	4
		オランダ	1
太平洋	(24)	ベルギー	1
フィジー	2	西ドイツ	4
ニューカレドニア	1	スウェーデン	1
ニュージーランド	12	スイス	1
トンガ	1	その他	4
西サモア	1		
その他	7	中近東	(5)
		イラン	2
中央アメリカ	(26)	モロッコ	2
コスタリカ	2	その他	1
ドミニカ	1		
メキシコ	21	アフリカ	(14)
その他	2		

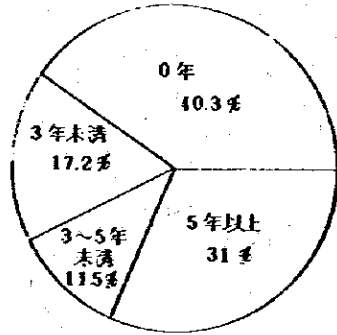
16. 年度別・地域別新規相談件数の推移

年 度	南 米	北 米	そ の 他	計	渡航費支給 移住者数
40	4915 件	1815 件	件	6,730 件	818 人
41	4,789	2,393		7,182	1,059
42	4,268	2,535		6,803	884
43	3,985	2,890		6,875	623
44	4,065	3,904		7,969	597
45	4,414	4,885	555	9,854	629
46	3,682	4,417	771	8,870	674
47	3,634	3,804	678	8,116	763
48	3,018	3,320	898	7,236	419
49	3,165	3,773	1,159	8,097	354
50	2,642	3,018	1,123	6,783	404
51	3,302	3,184	1,504	7,990	414
52	3,200	3,273	1,962	8,435	377
53	2,664	3,281	1,928	7,873	405

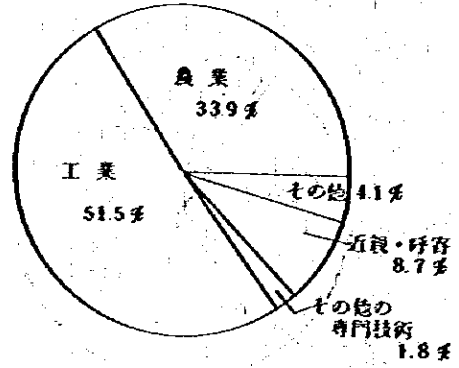
昭和53年度新規移住相談統計（新規移住相談件数 7,873件）



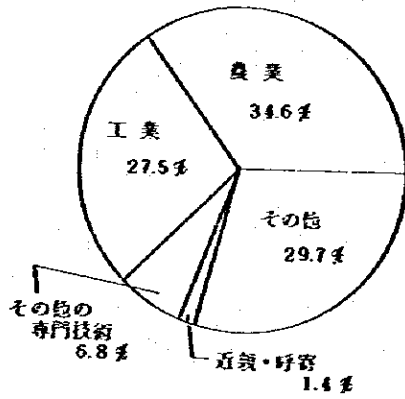
7. 経験年数別



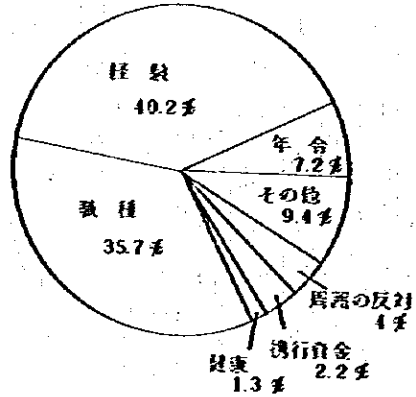
8. あっせん可能形態別(南米)



9. あっせん困難形態別(南米)



10. あっせん阻害要因(南米)





(資料1)

受付年月日 昭和 年 月 日		相 談 票		受付番号	担当
ふりがな		年 令		性 別	未婚婚別
氏 名		才		男・女	既婚・未婚
現住所				〒	
				TEL	
移住を希望する国	1. ブラジル 2. アルゼンチン 3. パラグアイ	4. ボリビア 5. カナダ 6. アメリカ合衆国		7. オーストラリア 8. その他( ) 9. 未定	
移住希望種	1. 農業 2. 工業技術 3. その他専門技術	4. 商業 5. 一般事務 6. 近親移寄		7. その他( ) 8. 未定	
既往症	無・有( )		海外渡航歴	無・有( )	
最終学歴	1. 小・中卒 2. 高校( ) 3. 短大・高等( )	日・在学中・卒業)	4. 大学( ) 5. 各種学校( )	学歴・在学中・卒業)	
主な職歴	職 種 等				年 数
取得資格					
あなた自身で移住相談ができることを料で知りませんか	1. ラジオ・テレビ( ) 2. 新聞( ) 3. 雑誌( ) 4. 集積冊子( ) 5. ポスター( )		6. 映画 講演会 7. 教育機関 8. 移住関係者 9. 親戚知人 10. その他( )		
移住の動機について該当するものに○印をつけて下さい			移住するのに障害と思われるものに○印をつけて下さい		
1. 自己能力の発揮 2. 自己の能力開発 3. 生活の安定向上 4. 海外生活の体験を生かしたい。	5. 海外に対するあこがれ 6. 職業上または家庭的に不満があるため 7. せまい日本でセカセカ生きるのがいやだから 8. その他( )	1. 能力の不安 2. 資金の不足 3. 家庭の事情 4. 職業上の事情	5. 移住後の生活見通しに対する不安 6. 言葉・社会環境の違いに対する不安 7. 子弟の教育問題 8. その他( )		
備 考					

(資料2) 昭和53年度事業団扱南米移住者統計

1. 国別・形態別

国名	形態					計
	自営農	雇農	雇用工	商業・他	近親	
ブラジル	8	104	136	4	46	298
パラグアイ	31	8	6	2	6	53
アルゼンティン		23	12		10	45
ボリビア		13	3	4	6	26
ヴェネズエラ				4		4
コロンビア		1		1		2
計	39	149	157	15	68	428

2. 年齢別・性別

学歴別

年齢	性別		計
	男	女	
0~19	48	49	97
20~24	34	16	50
25~29	92	36	128
30~34	47	18	65
35~39	22	16	38
40以上	24	26	50
計	267	161	428

学歴	人数	
	人数	人数
旧小卒		24
旧中卒		13
中学卒		52
高校卒		144
大・短大卒		97
計		330

3. 渡航前職業別

大分類	年度			53				
	中分類	別	総人数	家	長	単身(男)	単身(女)	
専門的技術職	技術 教授 保健 看護 助産 宗務 その他	術	79	19	59		6	
		者 師 母 士 婦 婦 家 家 他	9		1			
		養 護 産 能 教 の	1				1	
			2					
			5		4		1	
		10	3	4		2		
		小計	106	22	67		10	
	サービス業	家 写 理 給 料 ク 飲 浴 その他	サー ビ ス 業 中 心 配 場 他	2				
			容 師 ・ 美 容 師 ・ ハ ー ニ ン グ の 主 人 ・ 支 配 人 他	1				
				2	2			
			5		3		2	
			10	2	3		2	
販売 事務 採 算 ・ 採 石 業	売 林 理 務 の 他	美 美 職 員 美 業	9	3	5			
			67	15	50			
			6	5		1		
			13		4		7	
	小計	95	23	59		8		
運輸 通信	自 動 車 運 転 手 士 手 士 掌 他	運 転 手 士 手 士 掌 他	3	1	2			
			1		1			
			2				1	
	小計	6	1	3		1		
技能工 生産 工程 作業	大 工 ・ 左 官 ・ と び 造 師 工 工 加 工 工 具 負 工 他	工 ・ 左 官 ・ と び 造 師 工 工 加 工 工 具 負 工 他	1	1				
			3	1				
			6	3	3			
			11	3	8			
			6	2	4			
			2	1	1			
	小計	29	11	16				
軍 自 衛 隊 駐 在 者 の 他	総 務 隊 軍 医 隊 の 他	軍 自 衛 隊 駐 在 者 の 他	1					
			2	1	1			
			1		1			
	小計	4	1	2				
家 無 学 就 不 小 計	事 務 在 学 の 他	事 務 在 学 の 他	61	2			15	
			18	4	2		7	
			55		3		1	
			42					
	小計	178	7	5		23		
	大計	428	67	155		44		

4. 携行金別・家族・単身別

携行金	区分		
	家族	人数	単身
5万円以下			4
6~10			9
11~20	6	(16)	16
21~30	2	(7)	21
31~40	4	(18)	11
41~50	6	(17)	15
51~70	6	(23)	24
71~90	1	(2)	24
91~120	9	(21)	25
121~160	6	(22)	17
161~200	2	(5)	5
201~250	2	(6)	10
251~300	4	(14)	5
301~400	3	(6)	3
401~500	5	(19)	3
500以上	11	(52)	
不 明			8
計	67	(228)	200

(資料3) 昭和53年度事業団援米移住者「移住の動機」アンケート結果

項目	使													計	%
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
A型	ア. 生きがいを求める													26	
	イ. 独立して仕事をしたい													16	
	ク. 経済的豊かさを求めて													11	
	エ. 自然の下で生活をしたい													18	
	小計													71	28.2%
B型	ア. 可能であれば													29	
	イ. 自己をためす													26	
	ク. 技術をのびたい													18	
	小計													73	29.0%
C型	ア. 外国へ行きたい													22	
	イ. 人生経験 (知識を広げる)													2	
	ク. 知人のすすめ													8	
	小計													32	12.7%
D型	呼 登 同 伴													46	
	小計													46	18.2%

E 型	社会的不満のあるもの					1	1	1	5	2		9			
	小計					1	1	1	5	2		9			
F 型	記入なし	1	3	3	2	4	1	4				21			
	小計	1	3	3	2	4	1	4				21			
	計	7	10	31	19	13	27	33	15	38	14	25	16	4	252
	A型→E型を次のとおり仮称することともに、移住の動機について記入なしの項目を、それぞれA型→E型に比例配分すると次のとおりである。														
A 型	（単福近求型）	33.3%	20.0%	17.9%	18.8%	40.0%	40.0%	51.7%	28.7%	29.4%	50.0%	12.0%	37.5%	0%	29.2%
B 型	（海外発展型）	16.7	40.0	50.0	25.0	30.0	24.0	24.1	35.7	17.6	35.8	48.0	18.7	75.0	33.9
C 型	（おこがれ型）	0	30.0	10.7	12.5	20.0	16.0	3.4	7.1	20.7	7.1	12.0	25.0	25.0	14.6
D 型	（呼称同伴型）	50.0	10.0	21.4	43.7	10.0	16.0	20.8	21.4	17.6	7.1	20.0	18.8	0	19.7
E 型	（社会的不満型）	0	0			0	4.0	0	7.1	14.7	0	8.0	0	0	2.6
	記入なしの項目	14.3%	0%	9.7%	15.8%	23.1%	7.4%	12.1%	6.7%	10.5%	0%	0%	0%	0%	7.7%

(注) 渡航費支給移住者の内、18才以上の者を対象とした。





